語彙サイズ 測定のススメ

生徒さんの英語力を語彙サイズの 観点から捉えてみませんか?

語彙サイズテストとは?

学習者が、どれくらいの単語を知っているのかを、推定するためのテストです。「あなたは約〇〇語の単語を知っています」のように具体的な数値で自分の知っている語彙数を知ることができます。

なぜ語彙サイズなのか?

多く先行研究から、語彙数は英語力そのものと強い相関があることが分かっています。たくさん単語を知っていれば、よく読め、よく聞けて、よく話せて、よく書けるというのは言わば当たり前です。つまり、語彙数を測定することで、そのひとの英語の力がどれくらいであるのかを知ることができます。

測定方法

受験時間は各レベル 20 問、所要時間は 10 分程度の簡単なテストです。

単語を聞いて意味を選ぶリスニング形式(聞いて理解できる単語のテスト)に加え、教科化にあたり「読むこと」の指導が始まったことを受けて、リーディング形式(綴りを見て理解できる単語のテスト)を用意しました。

リスニング形式のテストは 800 語まで、リーディング形式のテストは 1,000 語まで 測定可能です。

片方ずつの受験も大歓迎です。

受験された方には、学校用と児童一人一人に裏面のフィードバックシートの形で 結果をお知らせします。

フィードバックシートには以下の情報が含まれています。(裏面のサンプル参照) ①それぞれのレベルの正答率 ②そこから推測される語彙サイズ ③小学校で学 ぶべき単語数との比較 ④中学校で学ぶべき単語との比較も算出可能です。

複数回受験いただければ、前の受験時の語彙サイズとの比較を表示します。例 えば年度初めと年度末に受けて、語彙サイズの伸長を実感できます。

教師用のフィードバックシートには、項目応答理論の項目困難度をもとに、児童に定着している語彙と補完的な指導が必要なる語彙の一覧を算出します。授業で積極的に使っても児童が理解できる語彙、反対に授業で使う際には絵やジェスチャーとあわせて提示することが必要になる語彙など指導のヒントとしてご活用ください。

活用方法

- ① 児童がどれくらいの英語を聞いて/読んで分かるのか目安が欲しい
- ② 年度初め、年度末に測定して、児童の伸び率を児童に示したい
- ③ 中学校入学時に、小学校の語彙がどれくらい定着しているのか知りたい
- ④ 具体的な数値目標を示し英語の単語学習の意識付けや動機づけをしたい
- ⑤ 小学校を対象とした実証研究をする際のプレテストやポストテストとして活用 したい

問題とフォードバックシートのサンプル



▲語彙サイズテスト問題



お申し込みは

▲弘前大学教育学部佐藤剛研究室

http://hirosakieigo.weblike.jp/satoclass/vocab.html

まで

佐藤剛研究室



